

### とるべきポジションの声明

作業療法は、生涯を通しての健康的な高齢化のために必要なサービスを統合するシステムにおいて重要な役割を果たす。作業の価値についての作業療法の独自の焦点は、参加、インクルージョン、尊重、安心をサポートする意味のある環境における高齢者の基本能力にある。作業療法士は、生涯に亘り活動と社会交流に関わり、これが健康、幸福、生活の質を維持し創造することに重要な貢献をする活動的な老い（アクティブエイジング）<sup>1</sup>を考えている。

作業療法士は、環境、作業、人との関係性についての専門家である。エビデンスから得た情報を使って、作業療法士は、高齢者が選択し必要な作業に結び付く権利と機会を促進するための個人の能力、作られる環境のデザイン、組織の方針、社会の態度といった要因に関わる。

### 作業療法にとってのポジションや問題の重要性についての声明

WHOの高齢化と健康に関する世界戦略と行動計画<sup>2</sup>は、すべての人の長寿と健康的な生活というビジョンに向かっている。作業療法士は、意味をもたらし、経済的利益を提供し、コミュニティの文化の中での作業に高齢者が結び付くことができるようにすることで、このビジョンに貢献する。作業療法士は、高齢者のニーズへの意識啓発や、インクルーシブなデザインの開発をサポートすることにより、作業しやすい環境も作っていく。作業療法士は、高齢者に優しい環境を促進する多面的役割をもち、これには援助技術の提供、教育やトレーニングを含む。コミュニティ参加を可能にしたり、安心を提供すること、政策や態度に影響を与えること、住居やコミュニティの建築物、交通機関や屋外スペースへのアクセスに関わることも含む<sup>3</sup>。

高齢者は、社会的機会や経済的機会の減少に直面し、自尊心が傷つき、身体的・精神的な健康問題が悪化することが知られている。これは高齢者差別主義者の力の結果として生じる<sup>4</sup>。

### 社会にとってのポジションの重要性についての声明

急速な高齢化は、ほぼ全ての国で前例のない速度で生じている。2050年までには5人に1人、世界で200万人が60歳以上となると予測されている<sup>2</sup>。この人口の偏りの影響は計り知れない。高齢者の作業選択と可能性は、形成される環境の性質により影響を受ける社会の状況、相互依存、移動能力、生活の質や安全性によって決まるといことが知られている<sup>5</sup>。インクルーシブなサポートとアクセス可能なインフラが必要であり、社会における高齢者の参加を可能にするためにデザインされる<sup>1</sup>。

作業療法士は、作業参加を促進し、地方の状況や住民のニーズと関連する社会の方針やインフラに影響を与えるための重要なパートナーと協働して取り組んでいく。作業療法士のクライアント中心の可能化のアプローチは、自らの環境をデザインするという高齢者のエンパワメントを引き出し、高齢者が自分の場所で、働き、暮らし、年齢を重ね、自分の全般的健康と幸福に貢献する能力を拡大する。この利益はいろいろある。高齢者は生活の多様な分野において社会に貢献する幅広い経験をもっている。こうした知識と技能の資源を活動することで、多様性、世代間の結びつき生産性が高まり、社会的孤立が減り、社会の発展が進む。

## 結論

高齢者は、家族、コミュニティ、経済に価値ある貢献をする。しかし、老いるプロセスの一つとして、能力低下、役割喪失、社会的孤立、周縁化のリスクに直面する。健康的な老いは、高齢期において幸福でいるための基本的能力の維持と発達のための一つの方法である<sup>2</sup>。作業療法士は、作業を可能にすることによって、生涯を通して作業をサポートする環境を作ることと同様に健康的な老いにおける高齢者の力を発揮させる（エンパワーする）という重要な役割をもっている。

## References

- (1) World Health Organization. *World Report on Ageing and Health*. 2015; Available from <https://www.who.int/ageing/publications/world-report-2015/en/> [Accessed July 23, 2020].
- (2) World Health Organisation. *Global Strategy and Action Plan on Aging and Health*. 2017; Available from WHO <https://www.who.int/ageing/global-strategy/en/> [Accessed July 23, 2020].
- (3) Gamliel E, Levi-Belz Y. To end life or to save life: ageism moderates the effect of message framing on attitudes towards older adults' suicide. *International Psychogeriatrics*. 2016; 1: 1-8. doi: 10.1017/S1041610216000636
- (4) Rudman DL. Positive Aging and Its Implications for occupational possibilities in later life. *Canadian Journal of Occupational Therapy*. 2006. 73: 188-192.
- (5) WHO. *Global Friendly Cities: A Guide*. 2007. Available from [https://www.who.int/ageing/age\\_friendly\\_cities\\_guide/en/](https://www.who.int/ageing/age_friendly_cities_guide/en/) [Accessed July 23, 2020].

## Contributors:

Claudia von Zweck, Canada  
Tracey Partridge, New Zealand  
Lee Zakrzewski, Australia  
Yara Peterko, Austria  
Yedida Borow, Israel  
Noa Givon, Israel  
Maayan Katz, Israel  
Ruty Sagiv, Israel